



元気な120才を創る会
延ばそう・健康寿命



月刊 高齢者見守りサービス最前線レポート
みまもりプレス

20.AUG.2020
8月20日号
通巻038号

■発行所／(株)びゅーすまいる編集舗・みまもりプレス編集部 〒116-0001 東京都荒川区町屋 2-2-15 Primera ODA 301号
■2020年8月20日発行号 ■TEL.03-6807-8287 FAX.03-6807-7317 ■発行者・編集人／八木澤 晃 ■毎月第3木曜日発行



<https://linkjapan.co.jp/product/ecamera2/>

リンクジャパン(東京都港区)では、見守り・セキュリティカメラの新しいモデル『eCamera2(イーカメラ)』の先行発売を、同社公式ストアにて開始した。

今回の発売について同社では「2016年頃から一般家庭に普及が進む見守り・セキュリティカメラですが、これまで、セキュリティ面や接続の安定性に不安があり、また、アプリも使いにくく設定できない等の声が四のサイトのレビューを中心に多く見受けられます」とした上で、「世界中で様々なWEBサービスに利用され、実力が証明されているAmazon AWSを採用、更に通信の全てを暗号化する事によりセキュリティの安全性を最大限に確保。そこに前モデルの『eCamera』で培った映像圧縮技術と、独自のサーバー処理技術を組み合わせる事で、安定通信で高画質な映像をいつでもスマホで確認

セキュリティの安全性を最大限に確保

『プライバシー保護機能』
搭載の見守りカメラ

リンクジャパン

「帰省代わりに——」
注目される『まごチャンネル』

スマホで撮影した動画や写真を、実家のテレビに直接送ることができる『まごチャンネル』(チカク：東京都渋谷区)が、『Amazon 人気ギフトランキング・1位(カメラカテゴリー)』を獲得した。これを受け、開発・販売のチカクでは「新型コロナウイルス感染拡大後に迎える初めての夏休み。例年の夏とは異なる

り、全国的に帰省が自粛される中、帰省に代わるコミュニケーションを取る方法として、多くの方よりご好評をいただいております——」としている。

東京都の臨時記者会見(8月6日)でも、小池都知事からリモート帰省の1つの手段として「2

月に東京都が主催した『ダイバーシティTOKYO アプリアワード』で最優秀賞を受賞したベンチャー企業のシステム」という形で、同社とセコムとが協働で開発した『まごチャンネル with SECOM』の活用が推奨されていた。



できます——」とした。更に「在宅時にレンズが自分に向いている事への不安が女性を中

心に多いことから、GPS連動で、帰宅時にレンズが自動OFFになる『プライバシー保護機能』を業界で初めて搭載しました——」とするなど、大きな2つの特徴を掲げた。

シニアが元気になると
日本が元気になる！

元気シニア倶楽部
会員募集中!!

——入会費・年会費なし——

一般社団法人

日本元気シニア総研

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 4-4-5 第3伊藤ビル4階
tel.050-5533-3100 fax.03-5791-5859 Email. info@genkisenior.com



「アクティブシニア」

増加中

健康みまもり

「てのひら冷却」認知度向上めざす

「熱中症予防対策の一助に——」緊急搬送事例減少願い、動画を公開：まつうら工業

松浦工業（大阪市中心部）では、同社が手がける『アイスバッテリー fresh』を活用して行う「てのひら冷却」の認知度を高めるため、わかりやすいマンガ動画の公開を開始（2020年8月5日より）。熱中症予防対策の一手としてテレビの情報番組などで取り上げられ、動画再生回数はすでに10万回を突破したという。

「手のひら冷却」とは運動前・運動中・運動後・夜寝る時などに手のひら、足のうらにある体温を調節する特別な血管「AVA（動静脈吻合）」を冷やし、深部体温の異常な上昇を抑えることで熱中症予防対策にもなるという、米国スタン

フォード大学生まれの新しい暑さ対策法のこと。リフレッシュ効果もあり、米国スポーツ界では「集中力・判断力・持久力の低下を抑え競技パフォーマンス維持を図る」として注目されているとのこと。

同社では「深部体温の上昇を抑える効果があると米国スポーツ界で話題の『朝・昼・晩・夜寝る時もこまめに身体を冷やす習慣づくり・AVA手のひら冷却プレクーリング』を多くの人に知ってもらい、実践されるこ

とで熱中症による救急搬送事例が減らせるのではと考え、子供から大人までが興味を持つマンガ動画で紹介し、認知を広める事が出来るYouTubeでの完全版の公開を始めました——」としている。



<https://www.facebook.com/masports01/>

ドン・キホーテ PB から Wi-Fi 小型カメラ発売

『スマモッチャー プラス』外出先から自宅を見守り：ドン・キホーテ



『SMAMOTCHER+』は、屋内向けのネットワークカメラで、スマホから専用アプリを経由して、カメラ設置場所の映像を確認することが出来る。防犯以外にも、外出先から子どもやペットの様子を見守るなどの用途としても使える。また、本体にスピーカーとマイクを内蔵しており、相互

通話にも対応。
ドン・キホーテ（東京都目黒区）では、ドン・キホーテプライベートブランド「情熱価格プラス」の新商品としてWi-Fi接続小型ネットワークカメラ『SMAMOTCHER+（スマモッチャープラス）』を、全国のドン・キホーテ系列店舗において順次発売を開始する。（2020年7月20日より／一部店舗を除く）

<https://www.donki.com/j-kakaku/product/detail.php?item=3127>

アイデアの**商品化**を推進する
身近な**発明展**[®]
ヒント

特許料
3億円!

アイデア
募集中

特許料
6千万円!

発明家たちの
登壇門

企業の
新製品
開発に



小さな創造を社会に活かす
一般社団法人**発明学会**

<https://www.hatsumei.or.jp/>

情熱の発明商品・発掘プロジェクト

生活にやさしい『なるほどアイテム』を探せ

当コーナーでは、発明学会（東京都新宿区）のご協力をいただき「情熱の発明品」をご紹介します。テーマは『介護予防』——それと並行して子どもや高齢者、そして生活全般にやさしい「なるほどアイテム」をピックアップします！掲載された商品に興味のある方は下記までご一報ください。

第37回 災害避難者・帰宅困難者に最適

『災害用簡易安眠ハウス』



寝ている状態



商品と中尾さとみさん

避難所などの環境で
プライベート空間を
手軽に作り出す

『災害用簡易安眠ハウス』

1床 2,000円・5床セット 9,000円 ※送料税別
注文・詳細は「株式会社タカオカ（TEL：0747-26-3100）」または「タカオカ防災」で検索

今、各地で大雨による大災害が起こっています。テレビに映る避難所の様子は、体育館に雑魚寝していても気の毒です。また、東日本大震災以来、全国民が防災対策を意識するようになり、今後南海トラ

フ地震も予測されており、誰もが体力もプライベートも奪われる辛い避難所生活を強いられる可能性があります。そんな避難所のように心を痛めた中尾さとみさん。避難所でも安眠できる『災害用簡易安眠ハウ

ス』を発明しました。構造は、暗闇を作り出す、換気口を備えた段ボールを素材にしたボックス部と、体育館の硬い床でも安心して体を横たえられる同じく段ボール製の厚めのマット部。そして

黒いポリ袋をカーテン替わりにボックス部の淵にクリップでとめたものです。折りたたんだ時は、備蓄しやすい横68cm×縦64cm×厚さ6cmのコンパクト設計で、組み立てはわずか数十秒！178cmの就寝シートはのびのび体を横たえることができ、約65cm角のボックスは圧迫感も無いうえ、外と遮断された内部は、驚くほど静かです。女性は、寝顔を見られたくないもの。また、避難所は安全や防犯の関係から真っ暗にはできず、照明下で眠るのは困難ですが、これさえあれば睡眠不足の心配は無用です。また遮光、防塵、防寒等の効果や飛沫感染防止などに役立つのでも安心です。

この商品は、避難所生活用品の備蓄のため自治体が購入するほか、災害時の帰宅困難者むけに、オフィス内で寝てもらうための社内備蓄用として企業の購入を想定しています。また、アロマストーンを置くことで、簡易リラクゼーションスペースとして一般家庭用の用途としても活用でき

る商品です。今後、この商品で被災地のみならず、少しでも貢献したいと語る中尾さん。女性目線のやさしさから生まれたこの商品は、きっと辛い避難所生活に、安眠だけでなく、希望をも、もたらしてくれることでしょう。

（松野泰明）

（松野泰明）

（松野泰明）

（松野泰明）

（松野泰明）

（松野泰明）

（松野泰明）

無料プレゼント！ 発明ガイドブック

『発明ライフ入門』（希望者は下記まで）

〈この商品のお問い合わせは〉

一般社団法人 発明学会 発明アドバイザー 松野MP係 まで

東京都新宿区余丁町7番1号 発明学会ビル

☎ 03(5366)8811 y-matsuno@hatsume.or.jp



こちら『元気シニアビジネスアドバイザー!!!』

ブレン・モンジュ・林野均の「シニア萬、遊記」第35回

新型コロナウイルス感染症による認知機能の低下

——今後懸念される「家庭内介護」による家族への負担——

広島大学では、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による認知症者や家族に対する影響を、高齢者医療・介護施設および介護支援専門員を対象としたオンラインによる質問票調査を行い、その結果を発表しました。

約4割の入所系医療・介護施設、約4割の介護支援専門員が介護サービスの制限等で「認知症者に影響が生じた」としており、特に在宅者では半数以上が「認知機能の低下、身体活動量の低下等の影響がみられた」と回答したそうです。また、在宅認知症者が介護サービスを受けられなくなった場合、約7割の介護支援専門員が「家族が介護を行うことがあった」と回答、そのため家族が「仕事を休んだ」（約4割）、「介護負担のため精神的・身体的な負担が

増した」（約2～3割り）としているそうです。

今後、新型コロナウイルス感染症拡大下における認知症者の実情についてさらに深く調査するため、高齢者医療介護施設従業員や介護支援専門員を対象としたインタビュー調査を実施する予定だそうですが、まだまだ収束が見えてこない新型コロナウイルス感染

症。座して調査結果の発表を待っているわけには行きません。その間にも認知症者への影響はさらに大きくなるでしょう。今具体的に何ができるのか、少なくともある程度の運動をする、人との会話の機会を増やすなど、関係者や家族がそれぞれ危機感を持って考え、実践することが大事ではないでしょうか。



※画像はイメージです。

Author / 林野 均 (はやしのひとし)

プランニング・ブレン・モンジュ代表 / 一般社団法人 日本元気シニア総研研究委員

『元気シニアビジネスアドバイザー』資格を取得後、元気シニア総研研究委員として、シニア向け商品やサービスの取材を「自らのシニア目線」で精力的に行なっている。

<https://planningbrain.com>



デイサービス生活相談員ネットワークの
『生活相談員』講座

ちっちゃいマメをおっきく育て、
夢のある未来を創造します。

株式会社スリービーンズ

<http://3beans.jp>

Let's enjoy your senior life

元気なシニアライフを
応援します！

<https://planningbrain.com>

シニアのためのコンシェルジュ
プランニング・ブレン・モンジュ
tel.090-3682-3310

遠隔みまもり

家族のみまもり

『みまもりパペロ』を活用した実証実験

福井県坂井市：求められる「新しい生活様式」で行う高齢者見守りを考える

NEC（東京都港区）では、福井県坂井市へ見守りサービス『みまもりパペロ』の提供を開始した。坂井市では、新型コロナウイルス感染症により新しい生活様式が求められる中で、本サービスを活用した新たな高齢者の見守りの実現に向けた実証実験を行う。坂井市では、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域による見守りや離れて暮らす家族による見守りが困難になっており、一人暮らしの高齢者の孤立化を懸念。そこで、非訪問・非対面で高齢者の癒しや家族とコミュニケーションを実現する『みまもりパペロ』に注目し、その有効性を検証するため実証実験を行うこととなった。

本実証実験では、一人暮らしの高齢者10名を対象に「2020年8月1日～

9月30日」までの2ヵ月間実施される。坂井市では、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い「新しい生活様式」が求められる中で、一人暮らしの高齢者が安心して地域で生活できるようにするため、この実証実験を通して『みまもりパペロ』を「新しい見守り方法として検討していく——」としている。

『みまもりパペロ』は、コミュニケーション・ロボット『PaPeRo i（パペロアイ）』を活用した高齢者の見守りと楽しい生活をサポートするサービスで、顔検知機能や音声認識AI技術、さらにクラウドサービスを融合している。高齢者を見守るだけでなく、ロボットとの会話や、家族とのメッセージ・写真などのや

りとりを通じて一人暮らしの高齢者の孤独感を癒し、生活をサポートするというもの。

また、坂井市は『みまもりパペロ』を通じて、高齢者と離れて暮らす家族に代わって警備会社が緊急時に対応できる緊急通報サービスや市の防災メールが受信できるサービスにも取り組むとしている。



<https://jpn.nec.com>

単身高齢者見守り『ドシテル』がキャンペーン

ユーザーを対象にアンケートなどを実施：日立グローバルライフソリューションズ

今回のキャンペーンでは、「初期費用、設置作業料が無料」「1ヵ月分の月額料金が無料」などの特典が用意されている。期間は10月31日（土）まで。内容詳細は下記公式サイトを参照。

単身高齢者の見守りサービス『ドシテル』は、専用のスマホアプリを通じて、離れて暮らす単身高齢者の現在の様子を見守ることができるというもの。モニターはアニメーションで表示されるなど、プライバシーにも配慮されているのが特徴で、生活リズム・活動量・睡眠時間の履歴なども確認できることから「活動状態の変化にも気づくことができる」としている。

単身高齢者の見守りサービス『ドシテル』（提供：日立グローバルライフソリューションズ／東京都港区）では、サービス使用後のアンケート回答などに同意した先着100名のユーザーを対象に、キャンペーンを実施する。



<https://kadenfan.hitachi.co.jp/doshiteru/>

さがし愛・見守りセット
介護保険適用

ビーコンが、在室・外出・徘徊を検知、アラートでご家族に知らせます。



◎TAISコード：01717-000002
◎分類：徘徊老人監視システム
◎希望小売価格：¥150,000

製造：株式会社サンコウ電子
販売：さがし愛ネット合同会社

東京都千代田区外神田 2-12-6
ホリビル 3F

<http://www.sagashi-ai.net>

安心のビーコン見守り

介護施設・無料モニター募集中！

- ・デイサービスご利用者などに簡単に体験して頂けます。
- ・受信機を置くだけで安心の見守りシステムができます。
- ・設置料・通信費などのご負担は一切ありません。



※地域ごとにモニター募集期間を設けます。詳しくは下記まで。

フリーダイヤル

0120-966-696

メール

contact@sagashi-ai.net

家族の見守り

熱視線 あの製品にフォーカス

FANGOW

デンマーク発
「軽量歩行器」の販売を開始

『バイエーカー・ウルトラ・カーボンライト』
数々のデザイン賞も受賞



福祉の街デンマーク・コペンハーゲンからやってきた「バイエーカー」のデザイン賞を受賞した実績を『カーボン・ウルトラライト』(byACRE)がアクトタイプな毎日(社製)の販売が、オンラインで開始された。(販売/FANGOW:東京都江戸川区)本製品は「レッドドット・アワード・2019・プロダクトデザイン賞」を受賞し、海外の「イン賞」をはじめ、ヨーロッパの数々のデザイン賞を受賞した実績をもち、欧米では、高齢者がアクティブな毎日を楽しむために欠かせないものとして「ローレタ歩行器」が一般的な存在であるのに対して、日本では「恥ずかしいから」と歩行器の使用を断念、外出の機会を逃している人が多いのだという。今回の『バイエーカー・カーボン・ウルトラライト』の国内販売開始にあたり、FANGOWでは、「新世代の高齢者社会に向けて、介護の世界にもファッション、良質なデザインが求められていきます。『介護用品の概念を覆す、美しい北欧デザイン』で世界的なカーボンフレームと航空機用アルミニウムを採用。一般的な「ローレタ歩行器」の重量がおよそ10kgであるのに対して、『カーボン・ウルトラライト』はわずか「4.8kg」。極限までの軽量化に成功しているという。

スタイリッシュなのは見たままだが、安全性はもちろん機能性にもこだわっており、ワンタッチで幅25cmにまで折りたためるという特徴も嬉しい。

その名が示す通り「バイエーカー・カーボン・ウルトラライト」は、超軽量頑丈なカーボンフレーム

<https://www.wheelingtokyo.com/byacre/>

『栄養睡眠改善トレーナー』認定資格を取得して、
あなたも活躍してみませんか？



眠りと食事で毎日げんき！



一般社団法人 **日本栄養睡眠改善協会**

The Japan Association for Better Sleep and Nourishment